

講座名称:「高冷地応用フィールド演習」 2単位

担当教員:岡部 繭子、春日重光、濱野光市

対象学生:全国の大学生

定 員:10名(※応募者多数の場合は選考があります。)

実施時期:全3回。本演習は、全ての回に出席することを受講条件とします。

(※1回のみでの参加も可能ですが、「修了証」の発行はありません。)

1回目:平成27年5月16日(土)~5月17日(日)

2回目:平成27年7月4日(土)~7月5日(日)

3回目:平成27年9月7日(月)~9月9日(水)

全日程、最終日の終了時刻は午後1:30の予定です。

集合時刻:各回とも初日の10時(農学部)、または12時(野辺山駅)

(*野辺山駅までツアーバスを利用する場合は、事前に信州大学農学部学務グループまでご連絡ください。)

集合場所:・信州大学農学部

住所:長野県上伊那郡南箕輪村8304

アクセス:高速バス中央道伊那インター、または伊那インター前下車 徒歩約15分

・野辺山駅

アクセス:野辺山駅までのアクセス方法はAFC HPを参照。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/nobeyama.php#anchor06>

***各集合場所までは公共交通機関を利用すること**

実施場所:信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター 野辺山ステーション

住所:長野県南佐久郡南牧村大字野辺山字ニツ山462-1

TEL:0267-98-2638(岡部 繭子)

地 図:



演習内容・計画:

信州大学農学部には八ヶ岳東山麓の野辺山高原(標高1,351m)に附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター(AFC)野辺山ステーションがあります。周辺一帯は、高原野菜の栽培と酪農が盛んな地域で、こうした環境のなかで環境保全型農業に関わる教育、研究を推進しています。

演習では、教員および技術職員の指導により、自炊設備を備えた宿泊施設(収容50名)と高冷地フィールド施設を活用して野辺山ステーションの生産圃場においてキャベツを教材として、圃場の準備、播種、定植から収穫、出荷までの一連の作業を通じて生産技術の習得を目的に、複数回の宿泊実習形式で行います。

また、講義や近隣施設の見学を適時行いながら、連作障害への対応、6次産業化をめざした安定生産技術を習得し、高原野菜の生産や流通システムについて理解を深めます。

本年度の計画は以下の通りです。また、夕食後は高冷地農業および自然環境全般について研究および体験発表等を行います。なお、天候および野菜の生育状況、受講学生の専攻等により計画を一部変更することもあります。

1回目:圃場整備、キャベツ播種、高冷地農業についての講義

2回目:キャベツの定植、除草

3回目:キャベツの収穫、出荷、集荷場見学、圃場片付け、キャベツの食味比較等

参加費用:

全授業期間の費用:4~5千円(宿泊・食費等)を現地で徴収します。

集合場所までの旅費は自己負担です。

提出書類:

自大学の学務(教務)担当者と相談の上、下記の書類を提出してください。

下記、IとIIの受入身分の違いによって提出書類が異なるのでご注意ください。

※受入身分について等、不明な点がある場合は下記問合せ先へご連絡ください。

I.単位互換協定の協定校の学生等で特別聴講学生となる場合

※書類は、所属大学・学部の学務(教務)係等に問合せください。

- ①依頼書(履修希望学生の所属大学学部長から信州大学農学部長へ)
- ②履修願(履修希望学生から信州大学農学部長へ)
- ③申告書(履修希望学生から所属大学学部長へ)
- ④学生教育研究災害保険の加入を証明する文書のコピー
- ⑤成績証明書

提出先:所属大学・学部の学務(教務)係等

II.特別聴講学生とならない場合

以下3点の書類を希望学生自身が送付先まで提出ください。ただし指導教員、クラス担任等の押印が必要です。

- ①申込書(信州大学農学部agakumu@shinshu-u.ac.jpへお問い合わせください)
- ②学生教育研究災害保険の加入を証明する文書のコピー
- ③健康診断書

書類送付・問合せ先: 信州大学農学部学務グループ

住所:〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304

Tel:0265-77-1309 Fax:0265-77-1313

Email:agakumu@shinshu-u.ac.jp

※送付の際には、封筒の表に「公開実習受講申込書在中」と朱書き願います。

提出締切: I IIとも平成27年4月30日(木)信州大学農学部必着

受講許可:

書類の提出後、受講の可否について本人に通知します。

履修上の注意事項:

I. 特別聴講学生となる場合:

修了者には信州大学農学部から所属大学・学部の学務(教務)宛に単位修得証明書を発行する。

II.特別聴講学生とならない場合:

修了者には「修了証」を発行する。その書類を持って自大学で単位の認定を希望する学生は事前に自大学学務担当係等で確認してください。(※3回全て受講した場合は「修了証」が発行されます。)

キャンセルポリシー:

開催1週間前以降のキャンセルについては宿泊費を、1日前および実施期間中のキャンセルについては参加費用全額を支払っていただきます。

その他特記事項:

◎持参物

初日の昼食、水筒、医療保険証、作業着、帽子(収穫作業+日焼け防止用)、手袋(軍手等)、ゴム長靴、カッパ、日焼け止め、筆記用具、宿泊に必要な身の回り品(入浴用石鹸、シャンプー・歯ブラシ等洗面具、タオル、着替えを含む)等、参加費+集合場所までの交通費

* 作業着(長袖、長ズボン等動きやすく、汚れてもかまわない服装であれば、特に指定等ありません、ジャージ上下、つなぎ等も可能)

* 宿泊施設には洗濯機(3台)、乾燥機(3台)、洗剤を備えた男女別の洗濯室あり

* 野辺山ステーションは高標高(1,351m)のため朝夕は冷え込むので、防寒用の上着等が必要

◎宿泊施設・設備:

宿泊部屋数: 洋室6室(1部屋最多8名: 2段ベッド×4)、和室4室(1部屋最多4名)

洗濯室・乾燥室: 男性用洗濯室・乾燥室(2室)、女性用洗濯室・乾燥室(男女各; 洗濯機3台、乾燥機3台)(洗剤、ハンガー等利用可能)

シャワー室: 男性用シャワー室、女性用シャワー室(各4ブース)

トイレ: 男性用共同トイレ(1、2階)、女性用共同トイレ(1、2階)

厨房: 宿泊者共用 自炊用品(ガスコンロ、炊飯器、冷凍冷蔵庫、電子レンジ、調理器具、食器類)

食堂: 宿泊者共用 50人用テーブル、椅子、テレビ、パソコン(デスクトップ、ノート各1台)

講義室: 1室(最多60名)

ネット環境: 無線LAN(全室利用可能)

冷暖房設備: なし

◎食事:

初日の昼食は各自、用意、持参すること

演習期間中の食事は自炊(班当番制)、(または購入品、ケータリング等)

◎欠席について

欠席する場合は、1週間前までに信州大学農学部学務グループまで申し出てください。

直前にやむなく欠席・遅刻する場合は、各回演習の前日までは信州大学農学部学務グループに、当日は野辺山ステーション(Tel.0267-98-2638またはTel.090-8723-1740)に必ず連絡してください。